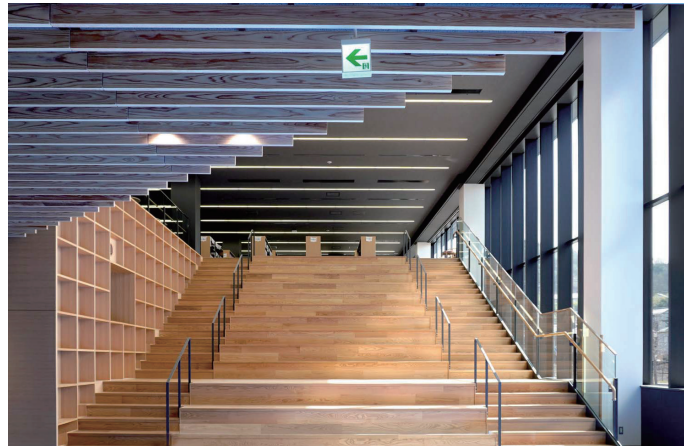


芸術文化観光専門職大学



外観

兵庫県立の「芸術文化観光専門職大学」は、2021年(令和3年)、芸術文化と観光の2つの視点から地域活性化を学ぶ、日本で初めての国公立大学として兵庫県豊岡市に開学した。



本館1F
学術情報館

1・2Fの学術情報館(図書館)を繋ぐ吹き抜けに設けられた大階段。中央部がベンチとなっており、読書やコミュニケーションの場となる。大階段下には、さまざまな催しができる空間が設けられている。



本館3F
オープンスペース

館内は学術情報館のほか、ラーニング・コモンズやオープンスペースなど、学生がフレキシブルなスタイルで学ぶためのスペースを各フロアに設けている。



本館3F
男性トイレ
全体

白を基調とした明るく清潔感のあるトイレ。大便器ブースの壁を天井まで立ち上げる防犯対策や、洗面コーナーの照明付鏡や荷物配慮など、男女トイレの仕様は大きな差を持たせないようにしている。



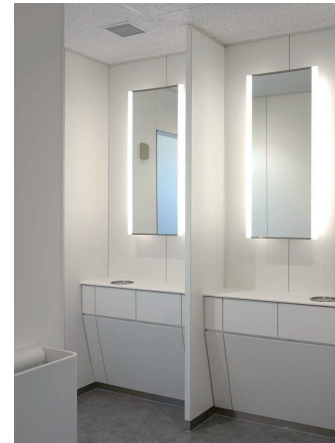
本館3F
男性トイレ
小便器コーナー

床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を採用。さらに、手荷物配慮として、荷物が置きやすいライニングとし、小便器の間にフックを設置している。



本館4F
女性トイレ
洗面コーナー

洗面コーナーは、シンプルなデザインで、水濡れを心配せずに化粧ポーチなどの小物を置くことができる、ツインデッキカウンターを設置している。



本館4F
女性トイレ
スタイリングコーナー

隣人の視線が気にならないように、間仕切りを設置したスタイリングコーナー。顔全体を美しく照らし、化粧直しがしやすいLED照明付き鏡やダストカバー付きのカウンターなど、細やかな配慮がなされている。



本館4F
女性トイレ
大便器ブース

学内すべての大便器ブースに、洋式便器とウォシュレットを設置。衛生面に配慮して、ノズルをきれいに保つことができる『きれい除菌水』機能を備えたウォシュレットアプリコットPを採用している。



本館4F
バリアフリートイレ

「バリアフリートイレ」には、必要な器具がパッケージされたコンパクト多機能トイレパックを設置。便器は車いすでのアプローチがしやすく、床の清掃性に優れた壁掛式を採用している。



本館4F
だれでもトイレ

1・2・4Fに設置されている「だれでもトイレ」。多様な学生のニーズに配慮し、性別を問わず利用でき、用足しから手洗いまでブース内で行うことができる個室完結型の少し広めの独立したトイレを設置している。



本館4F
更衣室

多様な学生に対応できるよう、4Fのバリアフリートイレとだれでもトイレの近くに更衣室を設置。性別を問わずだれでも利用することができる。



本館4F
教員研究室

各教員研究室にも手洗器を設置。コンパクトで場所をとらない壁掛洗面器と湯水の切り替えができる自動水栓一体形電気温水器を採用している。

芸術文化観光専門職大学



実習棟1F
講堂兼劇場

実習をはじめ公演や式典に利用される220人収容の講堂兼劇場。舞台芸術実習などの本格的な演劇カリキュラムを展開し、豊かな感性やコミュニケーション力を養う場として、本格的な舞台や音響設備などを整備している。



実習棟1F
スタジオ

世界を舞台に活躍する演劇人、ダンサーが教員として在籍しており、本格的な舞台芸術を学ぶための施設が充実。スタジオは実践と理論によるコミュニケーション力を養う場として設置されている。



トイレサイン

学内のトイレサインは、色で分けをせずモノトーンに統一し、入口の壁掛サインでトイレ内の機能を表示している。バリアフリートイレとだれでもトイレには、文字による表記もされている。



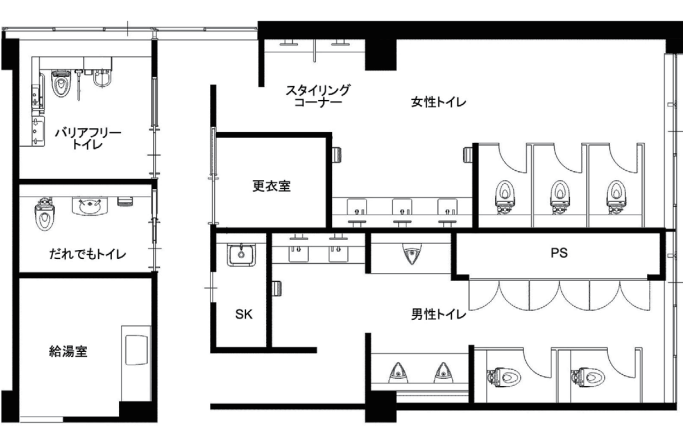
実習棟1F
楽屋

講堂兼劇場近くにある楽屋。水まわりスペースの扉を開けると、隣接するもうひとつの楽屋と行き来できるレイアウトとなっている。



実習棟1F
楽屋 洗面コーナー

隣接する2つの楽屋を行き来する通路に、トイレ・洗面・シャワー室をレイアウト。一方の洗面は、メイクなど多用途に利用できるよう、洗面ボウル横にフリースペースを設けたカウンターを採用している。



本館4F トイレ図面

男女別トイレとバリアフリートイレ、だれでもトイレを配置した本館4Fトイレ。他大学の芸術・観光系の学生男女比率を参考に、女性トイレを広めに確保。だれでも利用できる更衣室も設置している。



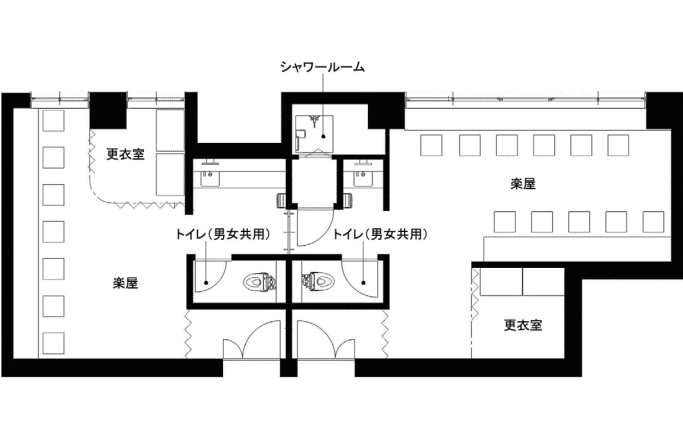
実習棟1F
楽屋 トイレ

男女共用で利用できるトイレを各楽屋内に1ヶ所設置。ウォシュレットのリモコンは、ボタンを押すと発電する電源不要のエコリモコンを採用。使用者のプライバシーに配慮し、擬音装置「音姫」も内蔵されている。



実習棟1F
バリアフリートイレ

講堂兼劇場横のバリアフリートイレには、コンパクト多機能トイレバックを設置。劇場を訪れる一般来場者の利用に備え、車いす使用者やオストメイト、乳幼児連れなどに配慮した器具を完備している。



実習棟1F 楽屋図面

隣接する2ヶ所の楽屋。トイレは各楽屋に1ヶ所ずつ男女共用で利用できるトイレを設置。また、水まわりの扉を開けると行き来ができ、さらに楽屋をつなげて利用する際は、水まわりも共有できるよう整備されている。

水まわりの特長

建物の特徴

「芸術文化観光専門職大学」は、芸術文化と観光の2つの視点から地域活性化を学ぶ日本で初めての大学として、2021(令和3)年4月、兵庫県豊岡市に開学。また、国公立大学では初となる、演劇・ダンスの実技を本格的に学べる大学としても注目されている。本館と実習棟からなる学舎の外観は、劇場のプロセニウムアーチを模した大庇により、学生の活動の場を舞台と見立て、その入口を表現。本館の学術情報館(図書室)は、1・2Fの吹抜け空間に大階段を設け、階段下でさまざまな催しができるスペースを設置。実習棟は講堂兼劇場、小劇場、スタジオなどで構成、演じることから大道具制作、マネジメントといった舞台芸術にかかわる一連の流れを学べる環境が整備されている。

トイレの特長

だれもが気兼ねなく利用できるトイレを目指し、障がい者などに配慮した「バリアフリートイレ」に加え、性別を問わず利用できる広めの独立した「だれでもトイレ」を本館の1・2・4Fと実習棟1Fに設置。男女別トイレのスペースは、他大学の芸術・観光系の男女学生比率を参考に、女性トイレを広めに確保している。すべてのトイレに照明付鏡、男女別トイレには全身鏡を設置。加えて女性トイレにはスタイリングコーナーも設けている。また、用足し時のプライバシーに配慮し、ウォシュレットは擬音装置「音姫」が内蔵されたエコリモコンを採用。さらに本館4Fは、だれでもトイレの近くに男女共用で利用できる更衣室も設置するなど、性別を問わずさまざまなニーズに対応できるよう整備している。

建築概要

名称	芸術文化観光専門職大学
所在地	兵庫県豊岡市山王町7-52
施主	兵庫県
設計	兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課 株式会社東畑建築事務所
施工	建築 大鉄・福井・川見特別共同企業体 設備 藤井電機・東和電機工事特別共同企業体 ダイゲン・三神特別共同企業体
外構など	村上建設
竣工年月	2021年2月
敷地面積	10,365.48㎡
建築面積	5,337.85㎡
延床面積	12,809.22㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄筋コンクリート造・地上4階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュバルブ式:CFS469HNA
ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830系
ウォシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840系
棚付二連紙巻器:YH702
自動洗浄小便器:UFS900WR
ツインデッキカウンター(ポウルー一体タイプ):MKWE
壁掛洗面器:L270CM、LS721CM
台付自動水栓:TENA41AW、TENA47A
水石けん入れ:TLK05202J
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W、TYC320W
コンパクト多機能トイレバック:UADAK01L1A1AND1BA、 UADAK21R1A1ADD1BA
ベビーシート:YKA25S
LED照明付鏡:EL80019
化粧鏡:YM3580AC